

3学期	【論語】 【知識及び技能】 - 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 - 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解すること。 - 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えている。 「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 - 漢文訓読のきまりを理解しようとしている。 『論語』『孟子』に興味をもち、現代に生きている言葉や考え方について理解しようとしている。	・指導事項 基本的な漢文の知識を理解する。 ・教材 『論語』 ・一人1台端末の活用 単語や言葉の意味を調べる。 課題の提出。			・基本的な訓読のきまりを理解し、説明できる。 ・重要語句や句法、漢字の意味を確認するため漢和辞典を活用している。 ・対句的な文章表現とその効果について理解し、説明している。 ・『論語』に表れた孔子の考え方を理解し、孔子が登場した時代背景について説明している。 ・それぞれの章の本文の構成を把握し、内容を正しくまとめている。 ・『論語』の本文から生まれた年齢ごとの呼称について理解し、覚えている。 ・「季」と「晋」の意味の違いに関心をもち、漢和辞典などで調べ、説明できる。 ・孔子の学問、政治に対する考え方を理解し、説明している。 ・教材に興味をもって意欲的に学習に取り組もうとしている。 ・文章に含まれる情報を相互に関係づけながら、文章を読み味わう。	○	○	7
	【故事成語】 【知識及び技能】 - 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解すること。 - 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。 「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 - 故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを普段の生活の中に生かそうとする。	・指導事項 本的な漢文の知識を理解する。 ・教材 故事成語 ・一人1台端末の活用 単語や言葉の意味を調べる。 課題の提出。			・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などを適切に用いることができる。 ・本文を正確に音読でき、的確に書き下し文に直すことができる。 ・登場人物の関係や時代背景などを正確に理解し、説明できる。 ・話の展開を理解し、説明できる。 ・教材に興味をもって意欲的に取り組み、教材以外の故事成語についても積極的に調べようとしている。	○	○	7
定期考査								1
								合計
								70